

病害虫発生予察情報

6 月月報

平成 29 年 7 月 26 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2017 年 6 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	26.9	1.4	16.9	0.7	21.3	0.8	2.5	8	67.0	127
中旬	26.2	0.4	16.3	-1.3	20.7	-0.6	27.0	45	62.0	155
下旬	27.1	0.3	19.9	1.1	23.1	1.0	57.0	85	29.4	106
平均	26.7	0.9	17.7	0.2	28.8	0.4				
合計							86.5	54	158.4	131

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上・下旬は高く、中旬は低かった。
- ◎ 降 水 量：上・中旬は少なく、下旬は平年並だった。
- ◎ 日照時間：上・中旬は多く、下旬は平年並だった。

上旬：この期間は高気圧に覆われて晴れの日も多かったが、上空の寒気や暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で曇りや雨の日もあった。なお、関東甲信地方は6月7日ごろに梅雨入りしたとみられる（速報値）。

中旬：この期間は低気圧と高気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変わった。13日から14日は北東から寒気流入したため、気温が低くなった。

下旬：この期間は梅雨前線が日本の南に停滞し、曇りや雨の日が多くなった。特に21日は、紀伊水道と山陰沖の低気圧が東北東に進んだため、大雨になったところがあった。

2 作物生育概況

〔イネ〕

6月上中旬に植え付けが完了した。植え付け後の生育は順調であった。

〔野菜〕

果菜類：露地のトマト、キュウリの生育はおおむね順調だが、ナスは乾燥の影響でやや遅れた。エダマメは生育や収穫がやや早まる傾向で、スイートコーンはおおむね順調であった。

葉根菜類：コマツナの生育はおおむね順調であった。キャベツは一部で裂球がみられた。

イモ類：ジャガイモはイモの肥大がやや悪く、小ぶりなものが多い傾向であった。サトイモ

の生育は乾燥の影響でやや遅れた。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。

安芸クイーン、高尾、巨峰すべてで、平年よりも早めの開花始・盛であった（-2～6 日）。

巨峰 : 開花始 5 月 25 日（-3 日），開花盛 5 月 29 日（-2 日）

安芸クイーン : 開花始 5 月 22 日（-6 日），開花盛 5 月 25 日（-6 日）

高尾 : 開花始 5 月 22 日（-4 日），開花盛 5 月 25 日（-4 日）

(4) 茶樹

平年より気温が高い日が多く乾燥が続いて、茶樹の生育は遅くなり、2 番茶の摘採は 7 月第 1 週目より始まった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（苗）	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 多 >	発生は多かった。
シンクイムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< やや少 >	予察灯及びフェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
クサギカメムシ	< 多 >	予察灯における誘殺数は多かった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 多 >	発生は多かった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
----	-------	-----------

トマト

モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

ナス

アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並みであった。

コマツナ

白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

スイートコーン

アワノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

ネギ

べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
さび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ

株腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

(6) 植木の病害虫

街路樹など

チャドクガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
-------	---------	-------------

(7) 島しょの病害虫

三宅島：トマトでうどんこ病の発生が多かった。また、ハモグリバエ、サビダニ類の発生が目立った。ナスで一部圃場においてチャノホコリダニの発生が見られた。

八丈島：アシタバでミドリヒメヨコバイの発生が多かった。一部圃場では甚発生であった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	6月15日	7月14日	0	0
大田市場	6月15日	7月14日	0	0
板橋市場	6月15日	7月14日	0	0
淀橋市場	6月15日	7月14日	0	0
北足立青果市場	6月15日	7月14日	0	0
青梅青果市場	6月8日	7月7日	0	0
八王子北野市場	6月8日	7月7日	0	0
多摩ニュータウン市場	6月8日	7月7日	0	0
国立市場	6月8日	7月7日	0	0
東久留米市場	6月8日	7月7日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。